広 報 広 聴 特 別 委 員 会

日　時　　令和８年１０月２１日（水）
　　午前１０時から
場　所　　第２委員会室

付議事項

１　１２月１日号「議論」について

２　「議員と考えよう！（第２回)」について

３　議会報告会について

４　市議会モニターについて

５　その他

議員と考えよう！　事業計画書

令和8年10月15日
広聴意見交換部会

実施日	令和8年10月28日	実施時間	①18時30分より　90分程度
実施場所	①山口東京理科大学	形式	非公開
参加者	広聴意見交換部会、議長、委員長、副委員長		
事業名	議員と考えよう！（第２回）		

議員と考えよう！　「人口減少問題を一緒に考えよう」

目　的

山口東京理科大学の学生との対話の場を設け、理科大生の意見を聴取することを目的にする。

テーマ

人口減少の歯止めをかけるためには

概　要

対象者：　３年生以上　定員：20名（先着順にて受付終了）

全体進行役 穐本

座席：　４グループ　議員は並んで着席　（学生5～6名+議員2名　計7名）

班割：

	A	B	C	D
進行役	中岡	矢田	山田	穐本
	中島	大井	大年	藤谷

準備品：　ICレコーダー、記録用カメラ、文房具一式
　　グループ番号、名札（議員）、のぼり

次　第（流れ）

1. 議長挨拶　　2. 趣旨説明　　3. 意見交換　　4. 委員長挨拶

告　知　・　集　客

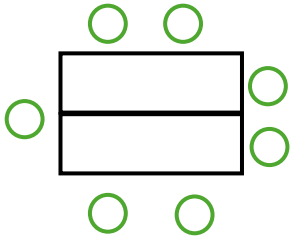
告知方法　①チラシ　　・学校内に設置
　　②ホームページ、SNSも利用
集客方法　学校のポータルサイトにを利用して、対象者全員に案内配信

報　　告

・全体報告書は、広聴意見交換部が作成
・ホームページ、SNSも利用し対外的に発信する。

議員と考えよう　設営・運営マニュアル

開催日	開始時間	会　場	定員
令和8年10月28日	18:30	山口東京理科大学 １号館２階大会議室	20名

時 間	概 要	議員（役割）
17:00	・備品リスト確認 ●備品の搬出・搬入 ・広聴意見交換部会と事務局で積込み、搬入。	●議員の服装 ・赤いジャンパー ・ノーネクタイ ・議員バッチ不要
17:30	● 議員集合 ① テーブルの設置 ・グループテーブル　４グループ （１グループ テーブル：2台、椅子：7脚） ・司会テーブル（テーブル：1台） ・受付テーブル（テーブル：1台） ② テーブルに、グループ番号設置 ③ グループに、ＩＣレコーダー設置 ④ 会場案内　設置 ⑤ 受付設置	・レイアウト 
18:00	● 受付開始	①中島、矢田（受付）
18:30	● 議員と考えよう！開始 ① 開会 ② 議長　挨拶 ③ 趣旨説明・テーマの説明	① 穐本部会長 ② 髙松議長 ③ 穐本部会長
18:37	④ 各テーブル　自己紹介 内容 人口減少問題を考える上で、 １）将来、どこでどんな暮らしをしたいか ２）地元や地域の魅力と課題は何か ３）若者が住み続けたいと思える地域にするには 何が必要か	
19:50	● 議員と考えよう！終了 ① 委員長　挨拶 ② 閉会	① 藤谷委員長 ② 穐本部会長
20:00	● 後片付け・備品の搬出	

広聴市民参加推進部会　報告書

令和８年 10 月 21 日

１．議会カフェについて

・役割とテーブル分け（委員長一任）

２．市議会モニターについて

・通年での意見

聴取期間：令和８年７月 25 日～10 月 19 日　件数：２件

・定例会ごとの意見

聴取期間：令和８年９月 18 日～10 月 19 日　提出者：６名

役割・テーブル分け

開 催 日	会 場	時 間	入場数
令和8年11月5日(木)	Aスクエア	14:00～	各30人
	不二輸送機ホール	18:00～	程度

お出迎え役	委員長・各部会長(藤谷・濱本・穐本・脇本)
全 体 司 会	部会長(脇本)

委員会報告

一般会計常任委員会	大 井　委員長
総務文教常任委員会	中 岡　委員長
民生福祉常任委員会	濱本　委員長
産業建設常任委員会	恒 松　委員長

テーブル分け

	A	B	C	D	E	F	予 備 G
進行役	恒 松	中 岡	山 田	大 井	中 村	宮 本	藤 岡
	伊 場	中 島	福 田	武 野	脇 本	矢 田	藤 谷
	大 年	濱 本	穐 本	北 永	白 井	前 田	
				藤 岡			

・ Gテーブルは、予備テーブルとする。
・ 予備テーブルを使う場合は、Gテーブルの担当は、藤岡、藤谷

市議会モニターからの意見（定例会ごと）

令和８年10月21日(水)

聴取期間：9月18日～10月19日　　提出者：６名

① この度の定例会について
傍聴または視聴された本会議 、委員会などについてのご意見･ご感想

・ 議会中継の際議員の方々の添付資料がある場合は、HP議場中継右の質問欄に
添付資料の埋め込みをしたら良いのではないか。
・ 耳の不自由な方のために、無料でできるのであれば同時の文字起こし機能などの
検討をしてはどうか。
・ 専門用語などが多く、聞く側見る側も知識がある程度ないとわからないことが多い。
・ 9月16日一般会計予算決算常任委員会を傍聴したが、休憩が長く、２回目の休憩で
傍聴をやめた。大きな問題のために休憩をされてのではない様に感じたので、時代の
流れに沿って、スピーディーさも必要ではないかと感じた。
・ 本会議では、議事進行のルールが遵守されていると思ったが、委員会では一部
進行に混乱が見られた。
・ 委員会によっては、ほとんど発言しない議員もあり残念に思った。
・ ９月議会は決算であるが、委員会で質疑を全くしていない、ほとんどしない議員は何故か。
・ 市政のさまざまな課題について質問し、その答弁を引き出していることは良く分かったが、
傍聴する側からは「質問と答弁は分かったが、結局その問題はどうなったのか」を
知りたいと感じた。

② 市議会のホームページについてのご意見･ご感想

・ 議会スケジュール欄に、一般質問などの開始時間を記載してほしい。
・ リニューアルとされているが、まだ変わった様子はないがいつ頃変わる予定なのか。
・ 最新版は、入り口の写真をクリックするだけで、知りたい情報にアクセスできて
格段に使いやすくなった。
・ 委員会の視聴のみ、ライブへのアクセスが更にダイレクトにできると良い。
・ 市議会ホームページから必要な情報を探すのに苦労する。
・ 重要な案件については、「これまでの経過・現在の状況・今後の予定」を時系列で
簡単に整理があると市民にとって分かりやすくなると思った。
・ 中学生や子ども達が「議会って何をしているの？」という疑問に対して、
言葉だけではなく、今までの資料を引用して参照できる項目を作ってはどうか。

③ 議会広報誌『議論』についてのご意見・ご感想

・ 市民が興味を持つ内容をたくさん増やしてほしい。
・ 前号は、中学生の傍聴を大きく紹介しており、良いと思った。
・ 一般質問の紹介だけでなく、その質問によって何が明らかになり、その後どうなったのかの紹介があると、議会を身近に感じられると思った。
・ カラーで見やすくなった。
・ 歴史の先人などのページは必要だろうか？　興味を持ってもらいたいのなら先人をもっと深堀した方が良い。
・ 郷土の人物紹介を、漫画を使って掲載している点は良いが、来嶋又兵衛の没年を考えると、漫画のキャラが若すぎるので、そこに違和感を感じた。

④ 市議会公式のSNS（フェイスブック、インスタグラム）についてのご意見・ご感想

・ インスタグラムは、図柄のバリエーションが広がるよう、今後も工夫をしていただきたい。
・ 「今回の議会では、この問題が議論されています」と短い解説があると、議会に興味のない市民にも伝わると思った。
・ 写真などは各議員のバランスにも配慮があって良いと思った。
・ 議会を知ってもらうのに良い取り組みだと思う。
・ SNS両方ともしていない。

⑤ その他、市議会の運営・活動について 、ご意見・ご感想

・ 小学生の高学年から市政(政治)に関心を持つことも大切なので、中学生以外の傍聴も、例年行って欲しい。
・ 高校生は、選挙権を持ち始める年齢なので傍聴機会が必要である。
・ 高校生や大学生がモニターになるような、広報をしていただきたい。
・ 市民の意見をもっと取り上げる機会を設けて欲しい。
・ 各委員会でも、もっと活発に自由討議などをおこない、問題を市民からも見える形にしてほしいと思う。
・ 問題の進め方のスピード感に他市との差を感じる。臨時会なども行ってスピード感を出してほしい。
・ 議会での休憩のルールですが、決められたルールも有ると思うが、山陽小野田市のための議論が沢山できるルールに変更されてはどうか。
・ 11月５日の議会カフェで、議案の結果報告を配ると思うが、委員会質疑の回数も一覧表の資料として配布し、市民と意見交換をして頂きたい。
・ 今回は、ホームページ経由の視聴だけではなく、できるだけ傍聴し、現場でなくては見られない、市議会事務局の方々の細かな気配りを“目撃”することができ、頭が下がるような場面があった。

〈その他意見〉

特に気になったのが、山口東京理科大学の厚狭キャンパス問題です。
当初の計画から事業費が大幅に増え、最終的に新学部構想を断念となりました。
結論だけでなく、「いつ頃から事業費の増加が問題になったのか」「市と大学は
いつから見直しを協議したのか」「市はどの程度の財政負担を考えていたのか」
「市長はいつ頃、断念を判断したのか」を知りたいです。

9/9　スポーツを行う上での体育館の冷房設備に関しての教育部長の回答に関して
スポットクーラーを学校に配置しているとのことだが、土曜日には地域スポーツと
特別教室が重なることがあり使用できない現状がある。
特別教室と体育館の距離があり安易に移動できない距離にあるため使用できない。
日曜日の使用なども学校の管理人がいないため特別教室から体育館の移動もできない
こともある。現場環境を見て答弁をされているのか？

本会議の一般質問の場では、議員と役所側の意見の対立という構図が目立ったが
折衷案を出す考えもなければ、いくら議員側が市民の声を議会に出しても否定の場に
しかならなくなっている。本当に小野田市が厳しい財政の中でやりくりしているとは
思えない。例えば、グラウンドの有効活用だが、市役所側と議員とでもう一度視察に
行くという案もあると思います。そういう前向きな意見を議会の中でも議員も市役所の
方々も出してほしいと思います。

市議会モニターからの意見（通年）

令和8年10月21日

集計期間：令和８年７月25日～10月16日　　件数：２件

意見提出日	令和８年８月21日（金）

本日の民生福祉常任委員会の中で

1. 委員会の中で、山田議員が委員長を辞職されましたが、理由はおっしゃられてなくて、ただその委員会には在籍をするという流れが、なぜこうなっていくのか理由がわからなくて。
辞任理由などの説明は無くてもいいのでしょうか？
2. その流れの中で、指名か投票かの際に山田議員が挙手をされておりましたが、副委員長は指名いたしませんでしたがなぜでしょうか？

意見提出日	令和８年９月30日（水）

昨日、広報委員会を拝見しておりました。
質疑の回数が少ない議員がいらっしゃるという意見が出ておりましたが、確かに市議会モニターとして委員会を拝見していると、市民の私から見ても何も発言されないなという思いが出てくるので、 その質疑が知識的に足りないものでも、市民からすればそれを議員がその場で説明してくれることで市民によりわかりやすくなると思います。
市議会議員になられたのであれば、市の出す予算や政策などにたくさん疑問を持って臨んでいただけたら幸いです。質疑の活発化を議会モニターとして望みます。